



船橋市国際交流協会平成27年度第1回総会

船橋市国際交流協会平成27年度第1回年次総会が平成27年5月14日（木）船橋市商工会議所内ホールにて来賓、協会幹部、協会員約80名出席のもとで開催された。近年、市内在住の外国人の数は年々増加しており、市民とこれら在住外国人による円滑な多文化共生社会の必要がますます高まってきている。冒頭、田村会長よりボランティアベースでの共生活動支援の一翼を担う協会の一層の充実が求められる中で、市当局関連部門と連携して組織・事業内容のさらなる充実に向けて鋭意尽力している実情が説明された。

尚、前年度総会にて多くの出席者から求められていた協会体制・業務の質向上提言に対する具体的対応策として、今年度から新たに協会事業として①交流サロンや②青少年部会の開設、③子ども未来会議

への対応などに向け鋭意検討が進められている旨の説明があった。

引き続き各委員会委員長から、平成26年度の各事業報告と平成27年度新規事業展開方針がそれぞれ報告され、それらに対応する平成26年度決算報告、27年度予算提案がなされた。これらは活動方針と共に賛成多数で可決された。

尚、協会員会費値上げに関しては、平成27年度の収支バランスが保持される見込みで、平成27年度会費は現行据え置き、次年度（平成28年度会費）から値上げされることが議決された。出席者からの質問・要請の中には、厳しい協会会計事情を緩和する為に、市当局に一層の支援を求めては如何かとの提言もあった。

広報委員 石原

平成27年度 役員一覧

役 職 (担当)	氏 名
会長 (会務総括)	田村 泰一
副会長 (会長代理/相談窓口/ 日本語教室/地球っ子/事務局)	宮 慶助
副会長 (総務・文化交流)	嘉規 洋
副会長 (広報・会員増強)	荒谷 晃行
副会長 (会員増強/国際理解セミナー/ 会長特命事項)	小原 智
事務局長	日野 隆

委 員 会	委員長
総務委員会	日野 隆
広報委員会	廣田 俊男
文化交流委員会	嘉規 洋
日本語教室委員会	橋口美保子
外国人相談窓口委員会	太尾 重彦
国際理解セミナー委員会	今村 俊一
地球っ子委員会	浦和かほる
会員増強委員会	田辺 厚志

委員会活動の目標とその狙い

今回は、日本語教室委員会と外国人相談窓口委員会の委員長に聞きました。

日本語教室委員会 橋口委員長

国際化にともない、船橋市内に在住する外国人が増えてきました。日本語教室ではこうした外国人が地域社会のなかで私たちと共に暮らせるように、日本語の習得を応援しています。

現在、日本語教室は7つの公民館（男女共同参画、中央、二和、東部、薬円台、葛飾、宮本）で週一回開かれ、ボランティアが日本語を教えています。そのほか、春と秋に短期速習講座も開かれています。日本語ボランティアは協会の会員であり協会の主催する養成講座を終えるか、民間などの日本語教師養成講座を終えることが求められています。

教室にやってくる外国人は中国の方が最も多く、ベトナム、フィリピン、ネパールからの方も増えてきました。日本人男性と結婚している女性も増えています。例えば、教室でボランティアが学習者に「ご主人は元気ですか？」と尋ねると、「ご主人は元気です」と答えが帰ってきます。返事をするときは「主人は元気です」と答えてと話さなければなりません。夫の「帰宅」を「危篤」と言い間違えて、舅に驚かれたと話す女性に出会ったこともあります。互いの国を理解しあい、親睦をはかるため、各教室では年に数回、七夕パーティーや忘年会などの懇親会も行っています。

日本語教室委員会では年間6回ほど会合を持ち、各教室に関わる様々な問題を話し合います。また協会の各行事にも参加、協力しております。

日本語を学びたいという外国人は増えているのに、ボランティアは不足がちです。今年もボランティアの養成講座を秋に行う予定です。今後も外国人と仲よく暮らせるような地域社会を目指したいと考えております。

外国人相談窓口委員会 太尾委員長

外国人相談窓口は外国人の日常生活上の悩み、問



平成27年七夕の集い

題、疑問などの解決を手助けする活動です。

当初、相談窓口は船橋市国際交流課（現国際交流室）の管轄でしたが、国際親善ボランティアの活動が船橋市国際交流協会に統合された際、協会にその活動が移行しました。その様な経緯もあって、現在もこの活動は船橋市役所11階の114号室で祝日を除く毎週月曜、金曜 10時～16時に開設されております。

相談内容は、離婚問題から輸入食品販売店の紹介まで「なんでもあり」ですが、原則として市役所庁舎内で解決できる内容の相談を主として取扱っています。相談員（現在26名）は“語学ボランティア”で、特に専門的知識を持っている訳ではありません。軽易な質問に対しては直接答えることもありますが、基本的には「市民の声を聞く課」の無料法律相談を含め各担当課へ同行し相談者と担当課員の通訳を務めることにより問題解決の手助けをしております。中には見当違いな期待を持って訪れる相談者もありますが、その場合には市の方針、仕組みなどを丁寧に説明し理解して頂きます。他の行政機関、外部の法律事務所、医療機関などに相談すべき事案についてはそのむね案内します。

今後増加するであろう外国人の方たちが安心して生活できる環境を作ることが我々に求められており、交流協会の他の委員会と協力して、そんな環境作りの一助となればとの思いで活動しております。

セツ ツルモトさん追悼記念植樹

30年に近いヘイワード市と船橋市の交流活動の中で常に中心となり、或は窓口となって尽力頂いたセツ・ツルモトさんが逝去されて早や1年が経ちました。セツさんを偲んで船橋市とヘイワード市の両方で追悼植樹が行われることになり、船橋市では5月17日（日）10時からアンデルセン公園で記念植樹が行われました。

記念行事に続き、協会が寄付したハナミズキの樹2本が、公園のワンパク王国ゾーンの「フードショップ」の近くに植えられました。折に触れ訪れて見て下さい。

当日は、現船橋市長、前市長をはじめ、50名を超

えるゆかりのある方々が参集しました。改めてこれまでの交流の広がりや果たされた役割の大きさを感じさせられる機会でした。木の成長と共に皆さんの記憶に留まるものと思います。

広報委員 廣田



記念植樹（松戸市長・田村会長）

コーラス ピコロ 発足

昨年8月、船橋市とデンマーク王国オーデンセ市との姉妹都市提携25周年記念式典が開催され、市民訪問団も参加しました。記念式典後の交流会でコーラスを披露し、それがきっかけとなってコーラス部が結成されました。現地では移動中のバスの中やホテルなど少しの合間を縫って練習に励み、おかげで即興の出し物でしたが、現地の方々にも大いに受け、盛り上がりました。

市民訪問団の結団式、オーデンセ市訪問中、帰国後の会合での旅行仲間の和気あいあいの姿が印象的で、合唱を通して協会盛り上げにつなげたいとの思いが募り、会員増強委員会としてコーラス部を発足させました。グループ名は「コーラス ピコロ」で協会総会後の懇親会で、お披露目しました。

歌を通しての仲間作りです。協会員でない方も歓迎です。会員増強に繋がれば幸いです。募集要項は4ページの「お知らせ」の欄にあります。

会員増強委員 荒谷美枝子



3月29日の第1回練習風景

そなエリア防災ツアー体験

6月28日（日）災害時外国人サポーター養成講座の第2回目は、東京臨海広域防災公園（そなエリア）の防災体験見学だった。

船橋市のサポーターと事務局は18名（新規5名）、浦安市交流協会3名。外国人参加者は子供9名を含めた28名、総計49名の楽しい体験であった。DSを用いてクイズに答えて進んでいくリアルな地震シミュレーション体験は、小さな子供が泣き出すほど臨場感があった。SL災害ボランティアネットワーク (<http://safetyleadernetwork.jimdo.com/>) による炊き出しごはん、カレーなどの提供があり、公園で昼食をとりながら外国人参加者と交流を深めた。また、ブルーシートの三角テント設営指導があり協力して立ち上げた時は、歓声が上がった。和やかな雰囲気の中、いざとい

うときはどうすればよいか、また、普段からの備えはどのようにしたらよいかということを知ることができた。

災害時外国人サポーター 白川 恵

http://www.fira.jp/New_FIRA/Japanese/bosai/bosai.htm



ダミーによる震度の説明を聞く参加者

バス研修旅行

6月16日（火）、市役所前9時過ぎ出発、帰りは午後4時30分頃着で参加者40名（内外国人16名）の文化交流委員会主催のバス研修に参加してきました。

先ずはお台場フジテレビ施設見学ということで、個人ではなかなか入れないニュース・スポーツスタジオ、大道具倉庫などを2班に分かれて見学することができました。テレビを見ていても分からない番組制作の裏側、スタッフの方々の活躍を知ることができました。その後、展望室内などを自由に見学する時間がありました。移動中お話をしていた膝の具合の悪いマレーシアのTさんが、私の娘の膝を心配してくれました。普段お話しする機会のない方々とお話をし、和やかな心遣いや暖かい心に触れ合うことができました。昼食の後、船の科学館、南極観測船「宗谷」を見学しました。南極観測船として知られている宗谷ですが、それ以前は貨物船、海軍の特務艦、引き揚げ船としての役割を

果たしてきたという昭和の歴史を改めて知りました。梅雨の晴れ間、東京の海を眺め、巨大なガンダムにも会い、帰りのバス内での参加者の感想からも満足度の高い研修となったようです。次の機会には是非たくさんの方々には体験してもらいたいと思いました。

協会会員 杉浦より子



宗谷をバックに参加者全員で

Did you hear? 知ってた?

Shukubo, Guesthouse in Buddhist Temple

If you like visiting Buddhist temples, don't you want to stay there? Some temples, including World Heritages, allow you to stay and join monks in early morning prayers. There are many different kinds of Shukubo (temple guesthouses), some are like hotels while some others are like mountain huts. In some temples, you can sleep in the temple hall, surrounded by Buddhist statues.

In many cases, you don't have to worry about hard training or difficult lectures. Just enjoy quiet temple gardens after the other tourists have left. Preparing food is an important part of young monks' training, therefore meals in the temples are something special. They usually serve you traditional vegetation, especially for breakfast. Don't get annoyed if beef or sashimi (rawfish) are served for dinner.

宿坊 お寺の宿泊所

お寺に行くのが好きな皆さん、泊まってみたいと思いませんか。

世界遺産になっている寺院を含めて、中に泊まって朝のお勤めに参加できるお寺があります。

泊まれるお寺を宿坊と言います。ホテルのように立派なものもあるし、山小屋みたいなものもあります。

仏像のある本堂で寝ることのできるお寺もあります。

たいていの場合は、難しい法話を聞いたり、厳しい修行をしなければならないというような、面倒くさいことはないのご心配なく。

ほかの参拝客が帰ったあとの静かな庭は良いですよ。

料理も仏教の僧侶の修行の一部なので、お寺の料理は格別のものがあります。

たいてい、特に朝食は、伝統的な菜食が出るのですが、ビーフステーキや刺身が夕食に出されることもあります。いろいろ、変わった宿坊があるので、びっくりしないで、お楽しみください。

広報委員 福井



お知らせ

2015避難所宿泊訓練 参加者募集

災害時に避難所となる学校の体育館に泊まって、災害時に何が必要か、どうしたらいいかみんなでお考えましょう。

日時：8月29日(土) 14:00集合
8月30日(日) 10:00解散
(29日14:30~の自転車交通安全教室も見学)

場所：船橋市立行田中学校 船橋市行田3-6-1
(京成バス・行田団地から徒歩約2分)

対象：外国人住民とその家族、及びその友人

申込締切：8月24日(月)まで

申込：船橋市国際交流協会

☎047-436-2083 FAX047-436-2089

インターナショナルフェスティバル2015

多くの国からの民族舞踊や歌、模擬店やフリーマーケットのアトラクションも多数あります。

外国人住民を生活者、隣人として受け入れる視点の醸成をより進めることを目的に開催されます。

日時：10月25日(日) 10:00~15:00

入園無料開放日

場所：アンデルセン公園

お問い合わせ：船橋市国際交流協会

☎047-436-2083 FAX047-436-2089

コーラス ピコロ メンバー募集

- ・コンセプト：誰でも、気軽に、楽しもう !!
- ・目的：楽しい協会活動の実現、会員増強
- ・練習日：毎月 第2日曜日 PM2:00~
- ・場所：コミュニティー スタジオ アートマン (二宮2-42-9)
- ・会費：ワンコイン (500円) (その都度参加も可)
- ・指導者：成島 よつ子
- ・お問い合わせ：☎047-434-8763
美濃部 容子

あとがき

「想定外」という言葉が、大惨事をもたらした3.11大震災以降、最近はいろいろな場面で半ば社会現象的に頻繁に使われてはいまいか? 「想定外事象」とは我々の人知の及ぶ枠外の事象との意味であろうが……。

想定外なる言葉が頻出すると、我々の周りに御し切れない現象・事象がやたら多くなっているのかな? と寂しさを感じ無いではない。人知・努力を尽くして、もっと「想定外」が少なくなれば……。

(KI)